

科学クラブ・ ロボットサッカー クラブ員募集

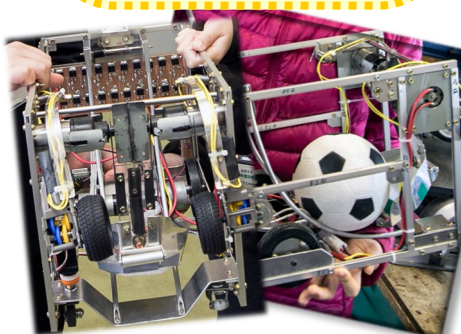


▲4年生の水素実験(2020年)

新年度の『科学クラブ』と『ロボットサッカークラブ』のクラブ員を募集します。

科学クラブは、小、中、高校の現職の先生を講師に迎え、科学やものづくりの楽しさを伝える講座を行っています。

ロボットサッカークラブは、毎年1月に室工大で開催される『ロボットサッカーコンテスト』に参加することを目的に活動しています。ロボットづくりをはじめ、ロボットを動かすプログラミングや操作方法などを学びます。



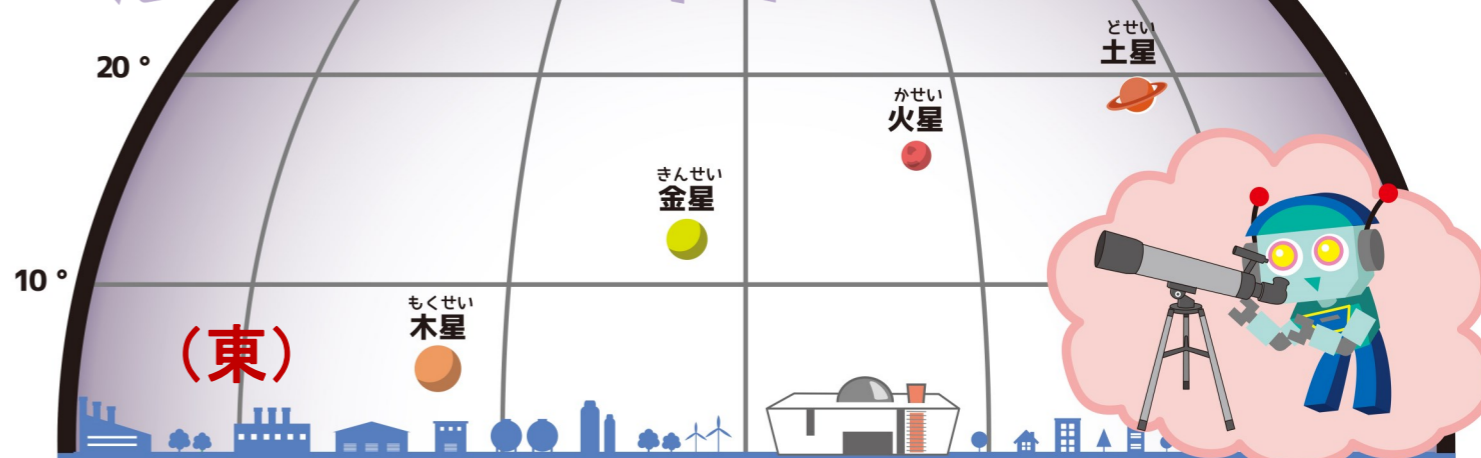
▲過去の入賞作品

クラブ名	2022年度 募集要項	
科学クラブ (定員:各学年20人)	対象	新小学4年生~6年生
	申込期間	4月9日(土)~4月17日(日)
	申込方法	申込書に記入のうえ受講料等を添えて申し込み
	受講料	年6,000円
	講座回数	年19回(予定、活動時間:各回10:15~12:00)
	活動期間	5、6年生:2022年5月14日~2023年2月18日の土曜日 4年生:2022年5月15日~2023年2月19日の日曜日
活動内容	毎月の実験に参加するほか、自由研究や発明くふう展に参加することができます。	
ロボットサッカークラブ (定員:15人)	対象	新小学4年生~新中学1年生
	申込期間	4月9日(土)~4月17日(日)
	申込方法	申込書に記入のうえ受講料を添えて申し込み
	受講料	年6,000円(開講後に別途教材費として3,000円程度)
	講座回数	年間約30回(各回:13時から3時間程度)
	活動期間	5、6年生:2022年5月14日~2023年1月14日の土曜日 4年・中1年生:2022年5月15日~2023年1月15日の日曜日
活動内容	ロボットの製作をはじめ、発明くふう作品展の作品作りなど。	

※1各クラブとも受講料・教材費の納入でクラブ員登録が完了します。

※2申込用紙は科学館受付またはホームページからダウンロードできます。

4惑星が集合! 夜明け前の南東の空に



▲4月18日の夜明け前には4つの惑星が等間隔で一直線に並ぶめずらしいようすを観察できます(イメージ図)。

5月1日には金星と木星が大接近

夜明け前の南東の空には明るい惑星が集まっています。まず目に入るのは『明けの明星』と呼ばれる金星です。およそマイナス4等の明るさの金星は、明るい惑星の中でもよく目立ちます。

金星のそばには火星が見えています。火星は12月1日に、地球に接近します。この接近は、およそ2年2カ月周期で起き、今後少しずつ観察しやすくなります。

火星のとなりには土星が見えています。土星は環を持つことで有名な惑星です。赤っぽい火星と黄色っぽい土星の色を見比べるのもおもしろいですね。

4月中旬には、この3つの惑星に木星も加わります。そして4月18日には上図のように、左下から木星、金星、火星、土星が斜め一直線にほぼ等間隔に並びます。太陽の周りを回る公転周期の速度がそれぞれ違う惑星が、このように観察できるのはとてもめずらしい現象です。

4月下旬になると、新月に近づく細い月が、4日間にわたり、4つの惑星に隣り合うようすが観察できます。

また、5月1日には金星と木星が大接近します。この2つの明るい惑星が、密着しているように見えるようすは見逃せません。

今年の春は早起きをして夜明け前の南東の空に注目してみましょう。



4月のスポットサイエンス

開催日	プログラム
2、3日(土、日)	未来のエネルギー
9、10日(土、日)	実験 アンモニア噴水
16、17日(土、日)	工作 鯉のぼり
19~22日 (火、水、木、金)	科学技術週間協賛 工作 ストローライダー
23、24日(土、日)	科学技術週間協賛 実験 アンモニア噴水

▼4月のファミリー・サイエンス

6、13、27日(水)	ピコピコキャタピラ
-------------	-----------

※新型コロナウイルスの感染状況により内容等が変更になる場合があります。開催時間など詳しくは、当館ホームページをご覧ください。